

## A-Bone、MosComと接続合意

---

2000年7月5日

株式会社アジア・インターネット・ホールディング

株式会社アジア・インターネット・ホールディング(以下AIH、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木幸一)とMosaic Communications, Inc.(以下MosCom、本社：フィリピン・マニラ、社長：Dr. William T. Torres)は6月28日、MosComが運営する「MosNet」を、AIHが運営する「A-Bone(\*)」に接続することで合意致しました。接続帯域は2Mbps、接続完了時期は2000年8月初旬の予定です。

「MosNet」は、現在約200万人近くいるといわれるフィリピンのインターネット・マーケットにおいて、35%以上の最大シェアを誇る、フィリピン初の商用インターネットサービスです。今回の合意は、日本をはじめとするアジア各国へのダイレクトアクセスを可能にするA-Boneのサービスが高く評価され、実現致しました。

今回のネットワーク拡大により、A-Boneの対フィリピン回線は従来の2Mbpsから4Mbpsに増速されます。アジア太平洋地域のインターネットを支える基幹インフラとして、「A-Bone」は今後とも同地域の発展に寄与していきます。

(\*)AIHが構築・運営するアジア太平洋地域のインターネット網。大容量・高速回線でアジア各国をダイレクトに接続している。なお、AIH、A-Boneの詳細については <http://www.abone.net/>をご参照ください。

以上

---